

春祭り (祈年祭)

第7回清麻呂寄席

平成 25 年 5 月 19 日 (日) 午後 3 時より

入場料：祈年祭初穂料として 1000 円程度

境内が笑いの渦に包まれる！



是非聞きに来てください！



○北盲亭 小もじ(きたもうてい こもじ)
好朝の勤務する北九州視覚特別支援学校中学部の2年生。当校落語クラブで4年生の時から落語を演じ始め、昨年度こども落語全国大会で中高生の部優勝！二連覇を目指した今年度は決勝進出するも優勝は逃す。



○川崎亭 好朝(かわさきてい こうちょう)
芸の上では管理職のアマチュア落語家教師。現在は福岡県立北九州視覚特別支援学校(前北九州盲学校)に勤務。2004年とびうめ国文祭アマチュア落語全国競演会優勝。落語の腕は確か…はず！



○矢野 大和(やの たいわ)
大分県南海部郡宇目町(現：佐伯市宇目)の鷹鳥屋神社の社家に生まれる。大分県立佐伯鶴城高等学校、國學院大學経済学部卒業。1980年(昭和55年)、宇目町役場に就職。あわせて生家の鷹鳥屋神社の宮司を務める。1984年(昭和59年)、県南落語組合を結成し事務局長に就任。1998年(平成10年)、矢野が大分県で行われた国民文化祭の素人落語

競演会で最優秀賞を、県南落語組合がサントリー地域文化賞をそれぞれ受賞した。2001年(平成13年)から宇目町の、2005年(平成17年)から佐伯市の観光大使を務める。